

議案第 1 号

令 7 都 市 計 画 第 8 7 7 号
令和 7 年（2025 年）11 月 19 日

山口県都市計画審議会
会 長 鳩 心 治 様

山口県知事 村 岡 嗣 政

下関都市計画道路の変更について（諮問）

下記のとおり都市計画道路を変更することについて、都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）第 21 条第 2 項において準用する同法第 18 条第 1 項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

下関都市計画道路の変更（山口県決定）

下関都市計画道路の変更（山口県決定）

1 都市計画道路に1・4・2下関北九州道路を次のように追加する。

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
自 動 車 専 用 道 路	1・4・2	下関北九州道 路	下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 一 丁 目 地先(の水 面を含む)	下 関 市 彦 島 迫 町 一 丁 目	約 3,900m		4 車線	19.5m		
	構造形式の内訳		下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 四 丁 目		約 580m	嵩上式		19.5m		
			下 関 市 彦 島 福 浦 町 一 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 一 丁 目 地先(の水 面を含む)		約 1,570m	嵩上式		19.5m		
						約 1,750m	地表式		19.5～ 20.5m		
			幅員の内訳		19.5m			約 2,570m			
	20.5m				約 1,330m						
	なお、下関市彦島迫町六丁目地内に出入口を設ける。										
なお、下関市彦島迫町一丁目及び下関市彦島福浦町一丁目地内に出入口を設ける。											起点方向出口、終点方向 入口、都市計画道路長崎 西山線に接続

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

2 都市計画道路中 3・3・5 竹崎長崎線ほか 3 路線を次のように変更する。

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹 線 街 路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 浦 町 一 丁 目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約 1,850m	地表式	4 車線	24m	幹線街路 3・5・2 7 長崎 福浦線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	幅員の内訳		24m			約 1,330m					
			15m			約 520m					
	なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										面積約 1,700 m ²
	3・4・1 1	長崎筋川線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	約 4,400m		4 車線	20m		
	車線の数の内訳		2 車線			約 1,740m					
			4 車線			約 2,660m					
	構造形式の内訳		下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 四 丁 目		約 830m	地下式		9m		
			下 関 市 彦 島 老 の 山 公 園	下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約 680m	嵩上式		19m		
						約 2,890m	地表式		8～ 20m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	幅員の内訳		20m			約 1,980m					
			19m			約 680m					
			9m			約 830m					
			8m			約 910m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

幹線街路

名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 江 の 浦 町 一 丁 目	下 関 市 彦 島 田 の 首 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	約 2,940m	地表式	2 車線	15m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
車線の数の内訳		2 車線			約 2,590m					
		4 車線			約 350m					
幅員の内訳		15m			約 2,590m					
		23m			約 350m					
なお、終点付近に地積 600 m ² の交通広場を設ける。										
3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 西 山 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 二 丁 目	約 2,670m	地表式	2 車線	12m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 4 箇所	
車線の数の内訳		2 車線			約 1,750m					
		4 車線			約 920m					
幅員の内訳		12m			約 1,750m					
		23m			約 920m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

1・4・2 下関北九州道路

本路線は、下関市、北九州市の都心部を結ぶ自動車専用道路です。

このたび、循環型ネットワークの形成による暮らし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展への寄与、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能の確保を図るため、本路線を新たに都市計画決定しようとするものです。

3・3・5 竹崎長崎線

本路線は、下関市竹崎町三丁目から同市彦島江の浦町一丁目に至る、3・3・7 下関駅福江線と3・5・28 長崎田の首線を接続する幹線街路として、平成22年（2010年）に都市計画変更されています。

このたび3・5・28 長崎田の首線を都市計画変更することに伴い、道路計画の見直しを行い、交差点形状が変更となるため、区域の一部を変更しようとするものです。

3・4・11 長崎筋川線

本路線は、下関市彦島本村町七丁目から同市筋川町に至る、3・5・28 長崎田の首線と3・3・10 金比羅線を接続する幹線街路として、平成18年（2006年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2 下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、将来推計交通量を考慮した結果、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

3・5・28 長崎田の首線

本路線は、下関市彦島江の浦町一丁目から同市彦島田の首町二丁目に至る、3・3・5竹崎長崎線と彦島田の首町を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、下関市街と彦島地域のアクセス性の向上を図るため、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

3・5・38 長崎西山線

本路線は、下関市彦島本村町七丁目から同市彦島西山町二丁目に至る、3・5・28長崎田の首線と彦島西山町を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、下関市街と彦島地域のアクセス性の向上を図るため、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

新旧对照表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 本 村 町 六 丁 目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約 1,820m	地表式	4 車線	24m	幹線街路 3・5・2 7 長崎 福浦線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
		なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										面積約 1,700 m ²
新	幹線街路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 浦 町 一 丁 目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約 1,850m	地表式	4 車線	24m	幹線街路 3・5・2 7 長崎 福浦線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
		幅員の内訳		24m			約 1,330m					
				15m			約 520m					
		なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹 線 街 路	3・4・11	長崎筋川線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	約 4,410m		4 車線	20m		
		構造形式の内訳	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 四 丁 目		約 830m	地下式		18m			
			下 関 市 彦 島 老 の 山 公 園	下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約 680m	嵩上式		19m			
						約 2,900m	地表式		20m	幹線街路 3・5・26 本村西 山線と立体交差 幹線街路と平面交差 3 箇所		
		幅員の内訳	20m			約 2,900m						
			19m			約 680m						
			18m			約 830m						
		新	幹 線 街 路	3・4・11	長崎筋川線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	約 4,400m		4 車線	20m
車線の数の内訳	2 車線			約 1,740m								
	4 車線			約 2,660m								
構造形式の内訳	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目			下 関 市 彦 島 迫 町 四 丁 目		約 830m	地下式		9m			
	下 関 市 彦 島 老 の 山 公 園			下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約 680m	嵩上式		19m			
						約 2,890m	地表式		8～ 20m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所		
幅員の内訳	20m			約 1,980m								
	19m			約 680m								
	9m			約 830m								
	8m			約 910m								

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 本 村 町 六 丁 目	下 関 市 彦 島 田 の 首 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	約 2,920m	地表式	2 車線	15m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
		なお、終点付近に地積 600 m ² の交通広場を設ける。										
新	幹線街路	3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 江 の 浦 町 一 丁 目	下 関 市 彦 島 田 の 首 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	約 2,940m	地表式	2 車線	15m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
		車線の数の内訳		2 車線		約 2,590m						
				4 車線		約 350m						
		幅員の内訳		15m		約 2,590m						
				23m		約 350m						
		なお、終点付近に地積 600 m ² の交通広場を設ける。										
旧	幹線街路	3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 西 山 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 二 丁 目	約 2,730m	地表式	2 車線	12m	幹線街路と平面交差 4 箇所	
新	幹線街路	3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 西 山 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 二 丁 目	約 2,670m	地表式	2 車線	12m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 4 箇所	
		車線の数の内訳		2 車線		約 1,750m						
				4 車線		約 920m						
		幅員の内訳		12m		約 1,750m						
				23m		約 920m						